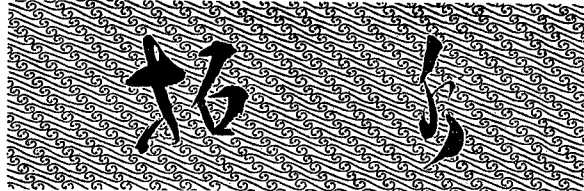


豊かで充実した老後を 漁業者年金

ひとりとは万人のために、万人はひとりのために



3月号 No. 354

一部 10円

(会員の購読料は指導事業経費より支払われています)

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県水産業改良普及協会
神戸市兵庫区中之島 2-2-1
TEL 681-6954~7
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

宮魚と資源管理(3)

資源管理型漁業時代を迎えて 高砂市地区の先例をみる

近年、資源管理型漁業という言葉がよく使われるようになった。この言葉の意味は、「漁業資源の維持増大を図りつつそれから多くの経済的利益をあげる漁業」と定義づけられ、これからの二十一世紀に向けての漁業のあり方を示す言葉ともいえる。

漁業を継続的に営むためには、資源の維持管理を図らなければならぬことは当然のことであり別に新しい話ではない。しかし、今までこれが充分でなかった一面もある。

それは、日本経済の高度成長に伴う魚価の上昇や設備の近代化に支えられて生産を伸ばしてきた。だが、昭和五〇年代に入ってから情勢は一変した。魚価の低迷、生産費の上昇、漁獲の低下による経営悪化は、年々、明瞭となってきたため、全国的にも資源管理型漁業への模索と移行が始まるようになった。

高砂市には四漁協があり、主幹漁業である小型機船底びき網(約一〇〇隻)が、昭和五三年から一斉に操業時間制限、稚魚の漁獲規制などによる資源管理を実施し、その成果をあげてきている。

この事例は、昭和五

五年度県漁村青年生活実践発表大会で高砂水産研究会が発表し、さらにNHK教育テレビが「操業協定」のタイトルで放映した結果、他県からの視察が相次ぎ、全国的に資源管理型漁業の好例として注目された。また、組合長や研究会長が香川県、岡山県下の研修会にも招かれた。

他県ではすでに高砂の例に刺激されて、海域ごとの漁業を考えた会が発足し、資源管理への広域的な取り組みを進めている所もある。

水産研究会からの提言—操業時間の制限

高砂市地区における操業規則は高砂水産研究会の提言から始まった。その背景となったことは漁船の機械化により漁獲能力は向上したが、時間当りの漁獲量は低下を来し、操業時間の延長でこれをカバーしていた。連日わたる操業の長時間化は健康も害し時に事故にもつながることがあった。また、オイルショック以降の燃油代の高騰もあり、働く割合に収入は伸びないという状態が続いた。

研究会の集まりでも漁業の将来に危機感を持つ者が増え、これか

らのあり方が議論され、資源を維持するために①操業時間の見直し、②禁漁区の設定、③栽培漁業の充実以外にないというのが結論であった。

委員会を開き、昭和五二年から次のように決まり、定実行に移している。

一、操業時間
昼間操業の場合、出港六時三〇分、操業終了一五時三〇分、夜間操業の場合、冬期は出港一七時三〇分、操業終了三時、夏期は出港一八時、操業終了三時。

二、相互監視
最低五隻以上で一グループを作り相互に注意し合うこと。

三、違反時の罰則
違反した場合は三日間の停船と、当日の水揚高の二分の一を徴収。

グループ全船も一日間の停船。これ以外に取締当局に検挙されたときの処置は別に役員会で検討。

この取り決めは全員が同意した連判状をもって実施されており、今もまた三件ほどの違反もあって、罰則適用は役員、委員代表、本人が出席した会議において本人に事実を確認させ納得させたうえで行っている点も注目される。

さらに昭和五八年四月から資源維持と魚価維持のため、次のような漁獲制限を申し合わせ実行している。

①先づ生活面では、毎日の労働時間が一定化するで生活リズムが正常化した。

②健康面では、過労がなくなりこれによる事故も減少した。

③魚価の面では、浜相場が強みで推移しており、近隣漁協に比べて平均単価の伸びが良く

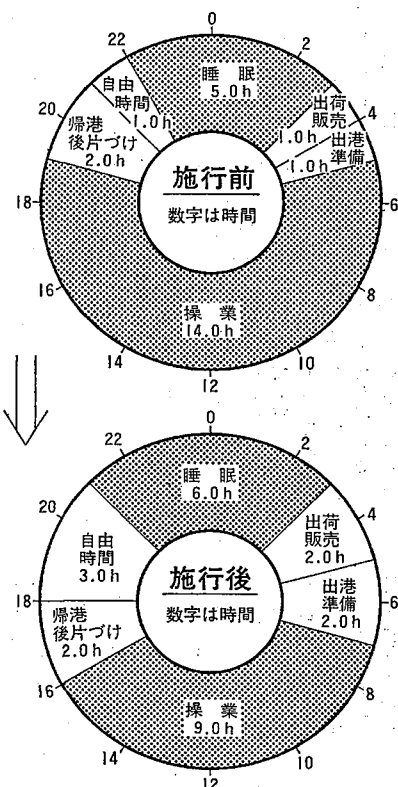
なりました。

④漁業経費では、燃油代が大幅に減少した(従来に比べ一日約三千円)。またエンジンや漁網等の耐用年数も伸びた。

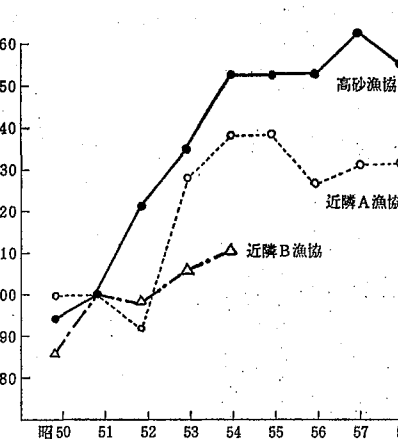
操業時間の制限によって漁獲する量は減りましたが、平均単価の伸びによって水揚金額では殆んど減っていない。

個々の経営面でも油代、償却費等の減少がプラスになっているようである。

生活リズムの変化(昼操業)



生産金額(指数)の推移



燃油の節減(小型底びき網)

	操業時間	燃油消費量	燃油費
	時間	ℓ	円
施行前	14	140	8,540
施行後	9	90	5,490
節減分	5	50	3,050

(注) 1時間当りの燃油消費量 10ℓ
1ℓ当りの価格 61円

資源維持と経営安定とを両立させることは非常に難しいことである。高砂の場合は「辛抱する漁業」の結果によって得た成功例といえよう。

去年一〇月の西日本漁業経済学会で関西学院大学の島教授がこの例を紹介し、役員が拡大することが、今後の大きな課題といえる。

実行すれば良いと解

女子高生の鮮魚調理初挑戦

魚離れが進んでいる若い世代に、魚料理の楽しさと、魚のもつ優れた栄養価を見直してもらおうと県漁連や明石浦漁協が、魚(タイ、ハマチ、イワシ)などを提供協力して制作されたサン・T.V.「こちら海です」魚は美人をつくる」が去る十二月八日放映され、反響を呼んでいる。

この番組(「こちら海です」)は関西電力K.K.がスポンサーとなり、兵庫、大阪、和歌山、福井の四府県民放局の共同制作で、海の話、漁村風景、漁業の実況等が紹介される長寿人気番組。本県ではサン・T.V.が放映権をもち、シネマ・アイ(神戸市中央区)が制作担当している。

今回の放送で話題は、神戸山手女子高校(二年四組)の調理実習で女子高生がイワシの手開き、ハマチの三枚おろしに果敢に挑戦している姿。

包丁すら、まともに持てない女子高生が、魚の内臓をみて、イヤ、キヤア。気持ワリイ、を連発しながらも、魚調理技術をマスターした。

実習を体験した生徒は、魚料理の楽しさと、自分で調理した新鮮な魚で食卓を飾り、家族で食べる格別な味わい

を得た喜びは、大変貴重な体験」と好評。県漁連では、魚食普及活動の一環として、現在、全国運動に呼応して魚のネットワークづくりを進めており、特に若い世代の魚離れ現象が顕著な今日、先のシネマ・アイの企画制作は心強い。

最近、「おいしい魚を食べたくても、値段が高くて...」という主婦の声も多い。確かに、魚の流通機構は複雑でひと昔前と殆んど変わっていないのは事実。しかし、主婦の就労化が目立つ昨今、食生活環境も様変わりしてインスタント食品指向が高く、魚等はすべて切身中心という社会風潮も一因。

このため、「魚」そのものがコスト高になり鮮度もおち魚離れが進行している。県漁連では、魚は一匹買えば殆んど捨てる所はなく、T.V.番組にちなみ「魚まるごとハウマツチ」で買物してはしむとPR。

今回、神戸山手女子高校二年四組の生徒達が勇敢に、魚の調理実習に取組む姿を見た一般視聴者の反響は大変なもので、又、実際に魚に触れて、生れて初めて魚料理に取組んだ生徒達も、魚美人」に認識深めた様子。県漁

でもおいしい。」と喜んで食べた。魚料理が大好きな私ですが、自分でおろした方が、愛が込められている感じがして、とてもおいしいです。母が「一人前になるまで教えてあげます」と言ってくれました。

いつか母親になった時、手作りの料理を食べたいと思います。魚に対する気持ちが変わり、いい経験ができました。どうもありがとうございました。

私の母は大きい魚を一匹買って来て、自分の手でおろしますが、忙しい日はおろさず、おろした魚を使用します。

ハマチはお刺身にでもしようと思いましたが、煮て家族みんなでおいしく頂きました。父母が「新鮮で美味しい。」

【Y・Tさん原文の要約】

「魚はおいしい。」と喜んで食べた。魚料理が大好きな私ですが、自分でおろした方が、愛が込められている感じがして、とてもおいしいです。母が「一人前になるまで教えてあげます」と言ってくれました。

いつか母親になった時、手作りの料理を食べたいと思います。魚に対する気持ちが変わり、いい経験ができました。どうもありがとうございました。

私の母は大きい魚を一匹買って来て、自分の手でおろしますが、忙しい日はおろさず、おろした魚を使用します。

ハマチはお刺身にでもしようと思いましたが、煮て家族みんなでおいしく頂きました。父母が「新鮮で美味しい。」

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

兵庫JCC通信

今、農協・生協では

農協同組合 県下の農協は、五十八年から「生産と消費」を結ぶ兵庫米づくり五カ年運動」をすすめています。その一環として、去る二月六日、県農業会館において、「良質米増収・コスト低減セミナー」を開催しました。質のよい米の生産とともに、生産費を一部ダウンさせることを目標にするためのこの運動を、さらに徹底させるために開催したもので、当日は農協稲作部会の代表や農協の指導員など百六十人が参加して熱心な討議がすすめられました。

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

海区漁業調整委員会たより

二月十七日 第三一回但馬海区漁業調整委員会を但馬水産事務所会議室で開催。

二月二十一日 兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会委員協議会を県中労センターで開催。

二月二十六日 兵庫県瀬戸内海連合海区漁業調整委員会の結果について(報告) 昭和六十一年二月十九日

お知らせ

去る三月四日、第32回全国漁村青年婦人活動実績発表大会が開催され、優秀作に選ばれた漁村青年グループのインタビューを中心とした活力ある漁村の紹介が、来たる三月二十四日(月)NHK第2放送(8時Z)AM5:30~5:45、再放送同日AM9:30~9:45に「漁村のみなさまへ」と題し放送されます。

なお、この大会記事は4月号に掲載致します。

番組のお知らせ

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

兵庫県の3か月予報

大阪管区気象台発表

春の訪れは順調でしょう。その後は寒暖の変動が大きく、4月後半は晩霜のおそれがあります。

3月 前半、天気は周期的に変るでしょう。後半には、曇りや雨の日が多くなる見込みです。

4月 天気は変わりやすく、肌寒い日が多いでしょう。後半には、山沿いを中心に晩霜のおそれがあります。

5月 暖かな晴天の日が多い見込みです。月末には梅雨のはしりが現われるでしょう。

(気温および降水量の予想)

	3月	4月	5月
気温	やや高い	やや低い	やや高い
降水量	やや多い	平年並	やや少ない

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

【お便りをいただいた方々】

保田治子、吉本有里、小川真弓、宗平佐苗、赤木智恵、平瀬未知、柴田千絵、野田澄子、山沢幸代、村上三子代、米田麻知子、森岡尚子、小柳光代、松尾加奈子、岡田祥子、池田麻里、竹内幹恵、田名部有里、阪本優子、岡本和子、西河友則子、無記名二名(順不同、敬称略)

